



マイケル・コリンズ(クラリネット)

Michael Collins, Clarinet

世代を代表する音楽家の一人。ソリストとして長年にわたり輝かしい功績を残してきた他、近年では指揮者としてもそのキャリアを歩み始め、2010年にはシティ・オブ・ロンドン・シンフォニアの常任指揮者に就任。フィルハーモニア管弦楽団、アカデミー室内管弦楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団などへ客演ほか、ヴァイオリニスト、アリーナ・ポゴストキーナとのロイヤル・フェスティバル・ホールでの共演、クオピオ交響楽団、チューリッヒ室内管弦楽団、ライン州立フィルハーモニー管弦楽団との共演、南アフリカ、メルボルン(メルボルン交響楽団)、東京(シティ・オブ・ロンドン・シンフォニア)でのツアー、BBC交響楽団と共演および指揮、Kymi Sinfonietta、フランツ・リスト室内管弦楽団の音楽監督、またストラズブル・フィルハーモニー管弦楽団との初共演など、世界各地で活躍を続けている。

長年、クラリネットのレパートリー拡大に尽力しており、ジョン・アダムスのGnarly Buttons、グラモフォン賞を獲得したエリオット・カーターのクラリネット協奏曲、ブルット・ディーンのアriel's Music、またハレ管弦楽団によって委嘱されたマーク=アンソニー・タネジのRiffs and Refrainsなど、多くの初演を行っている。その活動が認められ、2007年にロイヤル・フィルハーモニック協会によって、年間最優秀奏者に選ばれた。

室内楽奏者としても好評を博しており、ボロディン弦楽四重奏団、A・シフ、M・アルゲリッチなどと度々共演。所属するロンドン・ウィンズは、2013年に25周年を迎えてなお活発に活動している。

様々なレーベルから録音を発表しており、最近では、BBC交響楽団と共演でソリスト及び指揮者を務めたBritish Clarinet Concertos、ピアニストのマイケル・マクヘイルとのブラームスとライネッケのクラリネット・ソナタなどがある。2015年のQueen's Birthday Honoursでは、数々の功績が讃えられ、MBE賞を授与。



杉田 恵理(ヴィオラ)

Eri Sugita, Viola

桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部、クロンベルクアカデミー、ベルリン芸術大学、ハノーファー音楽大学卒業。2011年にカルテット・ベルリン・トウキョウの結成。以後創設メンバーとして精力的に活動。ミュンヘン、ボルドー、バンフなどの国際弦楽四重奏コンクールでの特別賞を始め、室内楽分野で多数の受賞歴を持つ。

NPO法人イエローエンジェル、ベルリン・ヒンデミット協会、文化庁新進芸術家海外研修制度、野村財団、松尾学術振興財団、ロームミュージックファンデーションより助成を受ける。原田幸一郎氏や今井信子氏ほかに師事。弦楽四重奏をクス弦楽四重奏団のオリヴァー・ヴィレ氏に師事。欧州各地の音楽祭に招かれているほか、ソリストとして大阪フィル、フランクフルト・シンフォニエッタ、フィルハーモニー・バーデン・バーデン、東京シティ・フィルと共演。現在フィンランド放送交響楽団で副首席ヴィオラ奏者を務める。



吉武 優(ピアノ)

Masami Yoshitake, Piano

東京藝術大学を経て、同大学大学院音楽研究科修了。藝大クラヴィアア賞受賞。2010年よりベルリン芸術大学に留学。ディプロム課程を最優秀で卒業。国家演奏家資格課程修了。

2011年第18回A.シュナーベル国際コンクール(独)奨励賞。2012年第81回日本音楽コンクールファイナリスト。2014年マリア・カナルス・バルセロナ国際音楽コンクールにて審査員満場一致のメダルを受賞等、国内外のコンクールで優れた成績を収め、各地でリサイタルを行う。これまでに、読売日響、東京シティ・フィル、セントラル愛知響、九響等のオーケストラと共演。

宗次ホール主催の新作コンサートチラシを毎月自宅にお届けする

宗次フレンズ 会員募集

会員登録していただいたフレンズ会員様は
一般発売より先行してチケットをご購入頂けます

会員登録・年会費 無料

詳しくは、宗次ホール(052-265-1715)までお問合せ下さい。

■交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック



名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業